



学校だより

令和5年4月

— 第1号 —

令和5年度 児童146名でスタート

「あいて」を思い、心の込もった「あいさつ」と「ありがとう」いっぱい 학교に

岩田 理恵子

4月6日は令和5年度の始業式でした。前日までしんと静まり返っていた校舎に子供たちの元気な声と明るい笑い声が戻って、とても嬉しく思いました。また、7日には入学式を行い、3年ぶりに在校生全員が体育館に臨席して、1年生21名を迎えることができました。本年度の立山北部小学校は、児童146名でのスタートとなります。かけがえのない、大切なお子さんをお預かりする責任の重さをかみしめながら、教職員一同、誠意をもって教育にあたりたいと思いを新たにしているところです。

入学式では、北部っ子として大切にしてほしい二つのことについて、次のように話しました。

一つ目は、「あいさつをする」ことです。

「おはようございます」「さようなら」「ありがとうございます」「ごめんなさい」・・・これらの言葉は、大人になってもずっと皆さんを助けてくれる魔法の言葉です。ですから、大きな声ではきはき言えると、たくさんの人と仲良くなることができますよ。

二つ目は、「お友達を大切にする」ことです。

困っている人がいたら、「どうしたの」と、声をかけてあげましょう。教室にはいろいろなお友達がいる、たまにはけんかをするかもしれない。でも、どの人のことも大切に、仲直りをして、大事な時にはみんなで力を合わせてください。

目の前の一年生に語りかけながら、体育館に集う全ての皆様と共有したいと願って話しました。私たちは今年度も、昨年度から全校で大切にしてきた三つの「あ」を、より一層、磨いていきたいと考えております。深く「あいて」を思い、心の込もった「あいさつ」と「ありがとう」が学校の、そして、様々な出来事を丁寧に乗り越えながら、成長の笑顔で学校の学校になるよう、子供たちと一緒に考え、日々努めていきたいと思ひます。

ご家庭や地域の皆さまの変わらぬご理解とご協力を、どうぞよろしくお願いいたします。

令和5年度入学式

4月7日（金）、令和5年度入学式を行いました。今日から北部っ子の仲間入りをした1年生。少し緊張している様子の子供たちでしたが、名前を呼ばれ堂々と返事をする姿はとても立派でした。これから一緒に学校生活を送ることがとても楽しみです。



1・2年生交通安全教室

警察署や交通安全協会の方々を講師に交通安全教室を行い、学校周辺の安全な道路の歩き方や信号のある交差点での横断の仕方等について学習しました。また、3～6年生も、DVDを視聴し危険回避について話し合いました。自分の身は自分で守る意識を常にもち、安全な登下校や道路の歩き方をいつも心がけてほしいです。



立山北部小学校ホームページも随時更新しています。
ぜひ、ご覧ください。

<https://tateyamahokubu-e.edumap.jp>



家庭学習の充実に向けて

教務主任 大島 孝明

本校では家庭学習として、「宿題」だけではなく、「自主学習」に取り組むことも推奨しており、1年生から4年生は、学年×10分+読書10分、高学年は50分+読書10分という目標時間を設定しています。宿題は日々の学習を進めていくうえで必要な調べ学習や、基礎・基本の定着を目指して担任から出される学級の子供たち共通の課題です。一方、自主学習は「自分を見つめ、自分で決めて、自分で取り組む「楽しさ」を味わうこと」を目指すものであり、一人一人学習内容は異なってきます。

効果的な自主学習にしていくためには、自分の苦手なところや、もっと伸ばしたいところ、興味をもっていることなどに目を向けて、「自分を見つめる」ことが大切です。そこから、どのような学習をしようか「自分で決めて」計画的に「自分で取り組む」ことにより、「課題発見力」や「自己決定力」などが養われます。そのため、宿題だけで精いっぱいな日もあるかと思いますが、数分だけでも自主学習に取り組むことを習慣化させてほしいと思います。学校では、子供たちが少しでも興味をもって家庭学習を進めることができるように、家庭で調べたことや体験したことを生かす授業や、発展や活用を促す意図的な授業展開を工夫していきます。ご家庭におかれましても、お子さんの興味がわくような声かけにご協力よろしくお願ひします。なお、後日配付する「家庭学習の手引き」や「学年だより」に具体的なおすすめ自主学習を掲載していきますので、お子さんに声をかける際の参考にされてください。